

平成26年度
教科に関する科目
家 庭

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、試験問題の内容を見てはいけません。
2. 問題は2問とも解答してください。
3. 解答用紙は、1問につき1枚（表のみ）使用してください。
4. 受験番号、氏名を解答用紙の指定された欄に必ず記入してください。
5. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから60分です。
6. 試験が終わるまで退出できません。
7. 「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。
8. 下書きには、問題冊子の余白を使用してください。
9. 試験終了後、問題冊子を持ち帰ってもかまいません。

問 1 『小学校学習指導要領解説 家庭編』（平成 20 年 8 月）の「第 2 章 家庭科の目標及び内容 第 3 節 家庭科の内容」の「D 身近な消費生活と環境 (1) 物や金銭の使い方と買物」には、下の事項が示されている。

ア 物や金銭の大切さに気付き、計画的な使い方を考えること。

イ 身近な物の選び方、買い方を考え、適切に購入できること。

これらの事項に関する次の問に答えなさい。

- (1) ① アの「物や金銭の大切さに気付き」とはどのようなことかを具体的に説明しなさい。
- ② 物や金銭の計画的な使い方を考えさせる指導においては、どのような学習活動が考えられるか事例を挙げて説明しなさい。
- (2) ① イの「身近な物の選び方、買い方を考え、適切に購入できること」の「ねらい」について説明しなさい。
- ② 日常生活で実践できるようにするための指導の工夫について具体的に説明しなさい。

問 2 『小学校学習指導要領解説 家庭編』（平成 20 年 8 月）「第 2 章 家庭科の目標及び内容 第 3 節 家庭科の内容」の「C 快適な衣服と住まい (2) 快適な住まい方」には、下の事項が示されている。

- ア 住まい方に関心をもって、整理・整頓^{とん}や清掃の仕方が分かり工夫できること。
- イ 季節の変化に合わせた生活の大切さが分かり、快適な住まい方を工夫できること。

これらの事項に関する次の問に答えなさい。

- (1) 整理・整頓^{とん}や清掃の必要性について述べ、整理・整頓^{とん}や清掃の仕方に関する指導のポイントについて具体的に説明しなさい。
- (2) 季節の変化に合わせた生活の必要性について述べ、快適な住まい方を工夫する指導内容について具体的に説明しなさい。